

開講期	2026年度後期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5327 日本語学序論2			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	水曜2限				
教室	J101教室				
代表教員	苅宿 紀子				
担当教員	苅宿 紀子				
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 日本語はどのような言語なのだろうか。文法、表現と文体、文字・表記に関する基礎的な事項、最近の日本語研究について、体系的に解説する。ら抜き言葉はなぜ使われるのか、どんな当て字が使われているか、といった身近な疑問から日本語のしくみについて考えたい。</p> <p>【目標】 ①身近な言語事象について客観的に考えられるようになる。 ②日本語学の文法、表現と文体、文字・表記に関する基礎的な用語を身につける。</p>				
概要	<p>日本語の文法については、まず、動詞の活用の見方を変えれば整理の仕方も変わるということを見ていく。また、「走っテイル」と「落ちテイル」の「テイル」や、「ここにあっタ」の「タ」について考察する。</p> <p>日本語の表現と文体については、話し言葉と書き言葉の違いや、近年の敬語表現、方言の分布について考察する。</p> <p>日本語の文字・表記については、現代語の表記の実態、マンガや歌詞にみられる当て字、日本で作られた文字について考察する。また、常用漢字表や仮名遣いといった日本語を表記する際の目安がどのように設定されているかを確認する。</p> <p>最近の日本語研究についてはコーパスを取り上げ、実際の分析事例とともに考察する。</p>				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	オリエンテーション 文法① ----- 「文法を考える」とは				対面授業
第2回	文法② 形態論 ----- 理想の活用表とは				対面授業
第3回	文法③ 構文論1 ----- 「雨に降られる」とは				対面授業
第4回	文法④ 構文論2 ----- 「あ、見つけタ」のタは何を表すか				対面授業
第5回	文法⑤ 文章論 ----- 接続表現の使い分け				対面授業
第6回	表現と文体① 待遇表現/敬語 ----- 「伺います」と「参ります」				対面授業
第7回	表現と文体② 方言 ----- アホとバカの分布とは				対面授業
第8回	表現と文体③ 話し言葉と書き言葉/話し法 ----- 過去の発話をどう伝えるか				対面授業
第9回	文字・表記① 現代日本語の文字・表記 ----- 漢字の機能と仮名の機能				対面授業
第10回	文字・表記② 当て字・国字 (他) ----- さまざまな当て字				対面授業
第11回	文字・表記③ 常用漢字表 ----- 漢字使用の目安とは				対面授業
第12回	文字・表記④ 仮名遣い ----- 「そこちから」と「せかいじゅう」				対面授業
第13回	文字・表記⑤ 送り仮名 ----- 送り仮名は何のためにあるのか				対面授業
第14回	最近の日本語研究 ----- コーパス日本語学とは				対面授業
第15回	学修内容のまとめ				対面授業
成績評価の基準	<p>平常点(授業中の課題と出席状況)【50%】と最後のまとめの内容【50%】で評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業中の課題に対するフィードバックは授業時に行う。 ・ 授業回数の3分の2以上、出席した場合に成績評価の対象となる。 				
履修にあたっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本授業は総合文化学科の専門科目である。 ・ 「国語」の教職課程、日本語教員養成プログラムの必修科目である。 ・ 授業は受講生に課題を出しながら進めていくので、課題に積極的に取り組むこと。 ・ 遅刻・無断退室は認めない。 				

オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件	

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	使用しない。適宜プリントを配布する。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業時に紹介する。	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	<p>本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること</p>
--------------------	---